

片町伸び率 県内トップ

公示地価 13.1%

金沢駅周辺 2桁上昇

全体平均3年連続アップ

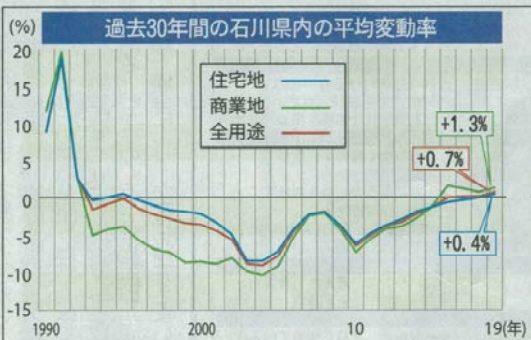
国土交通省は19日、今年1月1日時点の全国の公示地価を発表した。石川県内の調査地点の上昇率では、金沢市片町2丁目の商業地が13.1%で初めてトップとなった。北陸新幹線開業後、金沢駅周辺が高い伸びを示してきたが、開業から5年目に入り、旺盛な不動産需要を背景に中心部の勢いが増した。全用途の平均変動率はプラス0.7%と3年連続で上昇。住宅地は0.4%上昇し、24年ぶりプラスとなった。

石川県内の公示地価で上昇率トップとなった片町スクランブル交差点周辺
金沢市片町2丁目



上昇率が最も高かった片町2丁目は「片町スクランブル交差点」から北西に100mほど進んだ地点。1平方メートル当たりの価格は40万5千円となり、前年の上昇率5.9%から大きく伸びた。

住宅地 24年ぶりプラス



金沢駅周辺の上昇率は広岡1丁目が11.7%と2桁の伸びを示したが、全体的に新幹線開業直後の伸び率から比べて鈍化した。

片町はホテルやマンションの建設が相次いでおり、未着工の計画もある。周辺には老朽化した建物が残るものの、旅行客の増加に伴い不動産投資先として県外資本も注目し、土地取引が活発になっている。

北國新聞

2019年(平成31年) 3月20日(水)
発行所 北國新聞社
〒920-8588 金沢市南町2番1号
電話 076-263-2111
〒920-8520 富山市大町5番1号
©北國新聞社 2019年
http://www.hokkoku.co.jp/

あずささわ内科クリニック
院長 小豆澤定秀
TEL 296-2380
金沢市田原町3丁目52-1 電話 076-296-2380

社説 上昇続く公示地価 都心軸の再開発に弾みを
スルメイカ減少続く 38 おべやみ
患者IPS細胞編集 37 スポーン 17、18、23面
貴景勝、鶴竜を撃破 17 地鳴り 27面
地銀の危険融資点検 11 生活文化 24、25面

購読・試読・転居のご連絡は
0120-367-464

新幹線利用 前年超え

4年目で初、1%増869万人

JR西日本は19日、北陸新幹線金沢開業4年目(2018年3月14日)と19年3月13日)の利用者が前年同期比1%(12万5千人)増の869万4千人だったと発表した。開業2年目以降、利用者数が前年同期美績を上回ったのは初めて。

開業4年目は4月、6月、9月、11月の計8カ月で前年同月を超えた。10月は横ばいで、他の月は前年を下回った。単月の利用者数は8月が88万9千人と最多で、2月が61万7千人で最も少なかった。

年度に在来線特急時代の2.95倍に当たる925万8千人。2年目は反動で7%減の855万8千人、開業3年目は前年と横ばいの856万9千人だった。初年度と比べると、開業4年目は6.0%減となっている。

竹田会長が退任表明

JOC 招致疑惑 IOC 委員も辞任

6月の任期満了で、2020年東京五輪招致疑惑でフランス司法当局の捜査対象となっている日本オリンピック委員会(JOC)の竹田恒和会長(71)が19日、東京都内で開かれたJOC理事会で、任期満了となる6月27日に退任すると表明した。国際オリンピック委員会(IOC)委員を辞任することも明らかにした。開業まで500日を切った中で、五輪を開催する国内オリンピック委員会トップが退く異例の事態

後任として柔道五輪金メダリストで国民栄誉賞を受賞した山下泰裕選手強化本部長(61)が有力候補に挙げられている。即座の辞任を求めた声もあったが、竹田会長は「任期が終了するまで会長として職務を全うすることが私の責任」と6月退任の理由を説明した。

招致疑惑に関しては「不正なことではない。潔白を証明すべく今後も努力していきたい」と述べ、会長